

特定非営利活動法人 ASOVIVA

自分を生きる 社会を生きる

小学校5年生の冬。
私は学校に通うことをやめました。

「学校以外に行く場所はない。
その場所で生き残るためには言われたことをこなすしかない。」

やるしかない。行くしかない。諦めんねん。

私はそう言い聞かせて5年間耐え、自分の心を麻痺させて過ごし、病みました。

学校に通わなくなってからは、「将来」が怖くて毎日ベッドの上でYouTubeを見て、ぼーっと過しました。
考えても「絶望」という壁しかないから、未来の事を考えたくなくて現実逃避。

「このまま学校行かへんかったらどうなるんやろ」
「このまま学校行かんくて大人になって仕事見つからんかったらどうしよう。生活できひんやん。」

どうしよう。

私にとっての「学び」ってなんなんやろ。
私にとって「学校」「働く」って、なんやろ。

「幸せ」「自分を生きる」って？

行かなくなったことでそんなことを考える時間や余裕を手にし、沢山の問いを自分自身にしました。
今私は、自分の心を麻痺させる事を、仕方がない事なんだとは思えません。

みんな、自分を生きる為に生まれてきている。
幸せに、自分の願うように生きる権利、力がある。

1人1人が幸せに生きていく世界を作りたい。
みんながASOVIVAでたくさん経験を積んで羽ばたいていけるように、
やりたいことにトライし続けられる環境に整えていきたい。
また、私たちが羽ばたいた後に続く、まだ出会っていない子ども達の
選択肢の1つとしても、残していきたい。

それが、今の私の願いです。

代表理事 長村 知愛

小学5年生で学校に通わない選択をし、14歳から
スクールの立ち上げに携わる。
2019年のNPO法人設立時に15歳で代表理事
に就任し、2年間自身もメンバーとしてスクールづくりに
携わり2021年6月、18歳で卒業。
現在はASOVIVA!とMUSUVIVAのスタッフ。



フリースクール

就労継続支援B型事業所

制度と制度外、子どもと大人、障害のあるなしなど、枠に捉われずに一緒に過ごし、
1人1人の持つ力が発揮できるコミュニティ創りを進めています。

デモクラティックスクール

ASOVIVA!

教育理念 「人は自ら学び育つことができる」

ASOVIVA!は子供たちが、大人と対等な立場で主体的に運営するフリースクールです。
カリキュラム、クラス分け、宿題、テスト、成績はありません。先生もいません。

自分のことは自分で決める

過ごし方は個人が自分で決めます。大人
からの指示や活動の強制はありません。
自らの意思で行動し、その行動に責任を
持つことを学びます。

みんなのことはみんなで決める

スクール運営は話し合いにより行われます。ルール作りや
活動の提案、問題の解決方法や活動予算、スタッフの
採用まで全員が対等な立場でミーティングが毎日行われ、
社会性を学びます。
ミーティングの参加は自由ですが、要望があるときはミー
ティングで承認してもらう必要があります。

● デモクラティックスクールとは？

1968年にアメリカ・ボストン郊外で誕生したサドベリー・バレー・スクールが先駆けです。
「子どもの成長のため、個人の自由を尊重すること」そして「関係者全員が平等に運営に関わること」を理念に
掲げていることから、デモクラティックスクールと呼ばれており、そうした考えを取り入れたスクールの総称です。
日本でも各地に広がりつつある公教育以外の学びの場です。

就労継続支援B型事業所

MUSUVIVA

一般的な就労が困難な状況にある人が、自分のペースで働くことができる場です。
障害福祉の制度を使いながら、ASOVIVA!の子供たちと同じ空間で過ごします。
例えば、子どもたちの給食づくりや庭の草刈り、陶芸制作などを行います。
スタッフと一緒に計画を立てながら、自分の能力を発揮し、それを仕事につなげていきます。

大切にしていること

- 自分のペースで働けます
- 自分のしたい仕事ができます